

# 第16回BJT ビジネス日本語能力テスト(JLRT) 結果の概要

---

しごとのにほんご。



2007年11月18日実施  
日本貿易振興機構(JETRO)

## 第16回BJTビジネス日本語能力テスト(JLRT) 結果の概要

1. 実施結果
2. 平均点等
3. 得点分布
4. レベル分布
5. 部門別ランクの平均
6. 職業・職種別平均点
7. 日本語能力試験級別平均点
8. 学習期間別平均点
9. 母語別平均点
10. スコアとレベル別ガイドライン

## 1. 実施結果

● 実施日：2007年11月18日（日）

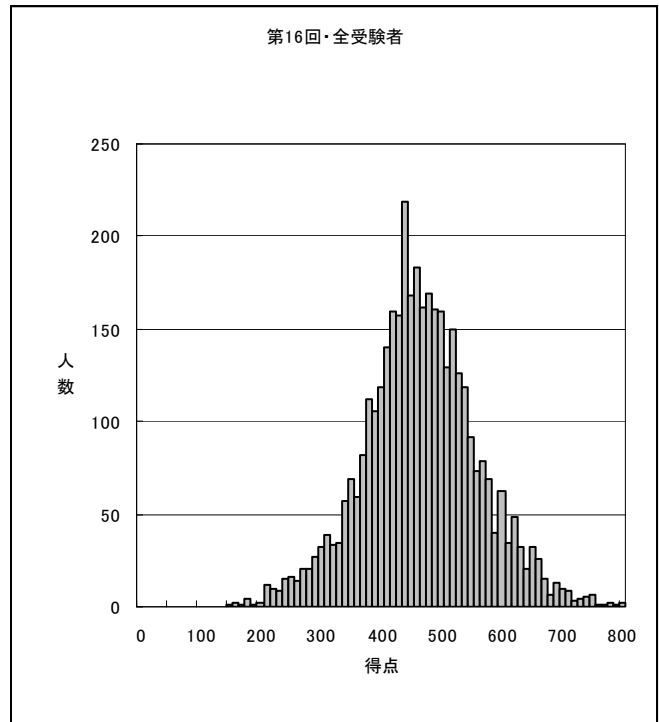
● 実施地、申込者数、受験者数等：8カ国24都市、申込者数=4,141名、受験者数=3,787名

国	都市	管轄JETRO事務所	会場・テストセンター	申込者数	受験者数
日本	東京	本部	東京大学・上智大学	1121	1016
	大阪	大阪本部	大阪学院大学	288	273
	札幌	JETRO札幌	札幌 MNビル	23	20
	仙台	JETRO仙台	東北電子専門学校	8	8
	新潟	JETRO新潟	新潟大学	34	31
	千葉	本部	神田外語大学	94	89
	横浜	本部	岩崎学園	96	92
	名古屋	JETRO名古屋	名古屋大学	164	153
	広島	JETRO広島	広島市留学生会館	62	58
	福岡	JETRO福岡	南近代ビル	85	81
	大分	JETRO大分	APU 立命館アジア太平洋大学	96	90
日本国内計				2071	1911
米国	ニューヨーク	ニューヨークセンター	ジャパン・ソサイエティー	13	11
	ソルトレイクシティ	ロサンゼルスセンター	ユタ大学	12	7
	アトランタ	アトランタセンター	アグネス・スコット大学	12	10
ドイツ	ポーフム	デュッセルドルフ・センター	ルール大学	18	13
英国	ロンドン	ロンドンセンター	JETRO・ロンドン・センター	35	28
中国	香港	香港センター	香港大学	307	290
	大連	本部	大連外国語学院	1255	1163
タイ	バンコク	バンコクセンター	泰日経済技術振興協会, チュラロンコン大学	224	180
インド	バンガロール	バンガロール事務所	バンガロール商工会議所	73	65
	ニューデリー	ニューデリーセンター	PHD商工会議所	39	33
	ブネ	ムンバイ事務所	インド商工会議所, タジ・レジデンスホテル	68	64
オーストラリア	シドニー	シドニーセンター	シドニー工科大学	5	4
	ブリスベン	シドニーセンター	クィーンズランド大学	9	8
海外計				2070	1876
総計				4141	3787

## 2. 平均点等

国・地域名	都市名	平均点	最高点	最低点	受験者数
日本	東京	507.4	800	284	1016
	大阪	514.1	795	300	273
	札幌	524.9	749	372	20
	仙台	548.9	734	407	8
	新潟	488.2	655	338	31
	千葉	507.0	699	335	89
	横浜	506.7	745	294	92
	名古屋	513.4	723	302	153
	広島	492.0	681	314	58
	福岡	517.9	701	377	81
	大分	465.2	697	332	90
	国内		506.8	800	284
米国	ニューヨーク	419.6	472	323	11
	ソルトレイクシティ	388.9	450	256	7
	アトランタ	399.4	457	241	10
ドイツ	ボーフム	470.8	614	327	13
英国	ロンドン	437.9	599	307	28
中国	香港	387.8	741	180	290
	大連	432.7	775	151	1163
タイ	バンコク	406.3	743	208	180
インド	バンガロール	314.2	482	171	65
	ニューデリー	355.0	600	141	33
	ブネ	350.5	483	218	64
オーストラリア	シドニー	508.0	658	393	4
	ブリスベン	392.6	572	230	8
国外		414.8	775	141	1876
全体		461.3	800	141	3787

## 3. 得点分布

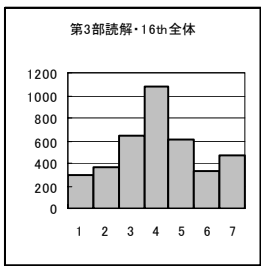
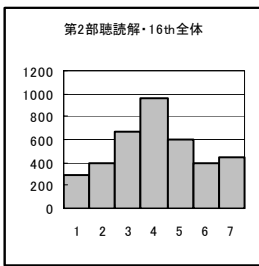
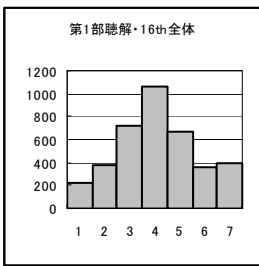


## 4. レベル分布

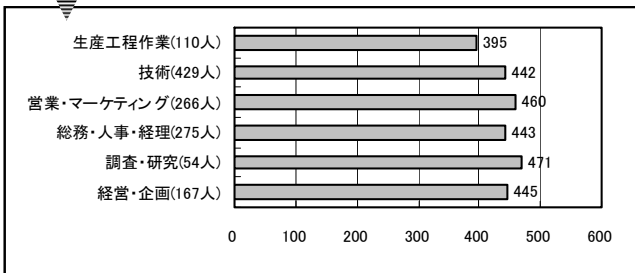
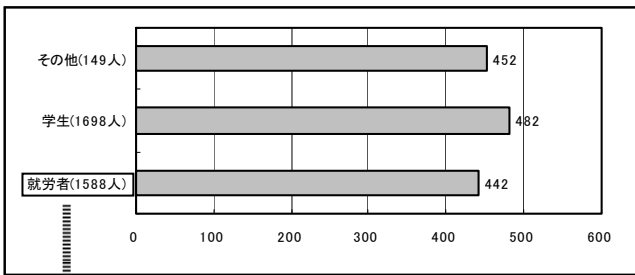
国・地域名	都市名	J 1 +	J 1	J 2	J 3	J 4	J 5	合計
		800-600pt	599-530pt	529-420pt	419-320pt	319-200pt	200-0pt	
日本	東京	127	239	522	122	6	0	1016
	大阪	33	60	167	12	1	0	273
	札幌	4	4	9	3	0	0	20
	仙台	2	3	2	1	0	0	8
	新潟	3	8	13	7	0	0	31
	千葉	11	24	41	13	0	0	89
	横浜	11	24	44	11	2	0	92
	名古屋	22	30	85	15	1	0	153
	広島	5	11	38	3	1	0	58
	福岡	11	24	43	3	0	0	81
	大分	7	8	42	33	0	0	90
	国内		236	435	1006	223	11	0
米国	ニューヨーク	0	0	6	5	0	0	11
	ソルトレイクシティ	0	0	2	4	1	0	7
	アトランタ	0	0	6	2	2	0	10
ドイツ	ボーフム	1	2	8	2	0	0	13
英国	ロンドン	0	4	12	11	1	0	28
中国	香港	7	12	96	93	78	4	290
	大連	35	85	554	414	72	3	1163
タイ	バンコク	2	6	67	84	21	0	180
インド	バンガロール	0	0	2	29	33	1	65
	ニューデリー	1	1	6	15	7	3	33
	ブネ	0	0	3	46	15	0	64
オーストラリア	シドニー	1	1	0	2	0	0	4
	ブリスベン	0	1	2	3	2	0	8
国外		47	112	764	710	232	11	1876
全体		283	547	1770	933	243	11	3787

5. 部門別ランクの平均

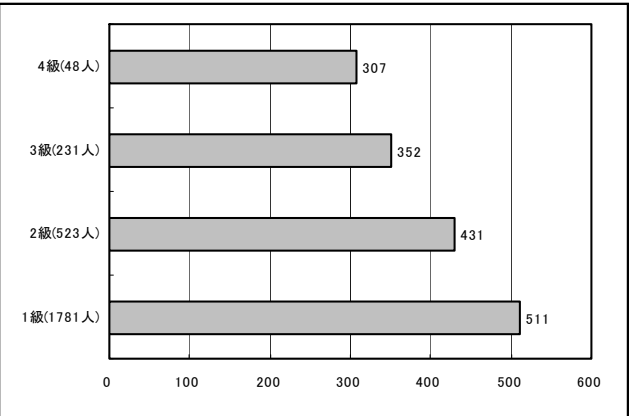
部門	国内外	平均値	最高値	最低値	受験者数
第1部（聴解）	国内	4.9	7	1	1911
	国外	3.3	7	1	1876
	全体	4.1	7	1	3787
第2部（聴読解）	国内	5.0	7	1	1911
	国外	3.3	7	1	1876
	全体	4.1	7	1	3787
第3部（読解）	国内	4.8	7	1	1911
	国外	3.4	7	1	1876
	全体	4.1	7	1	3787



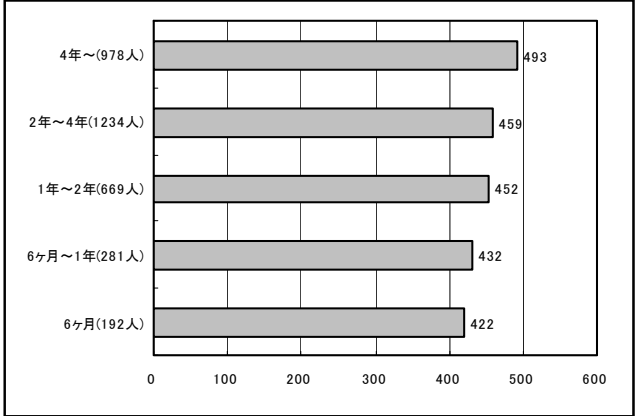
6. 職業・職種別平均点



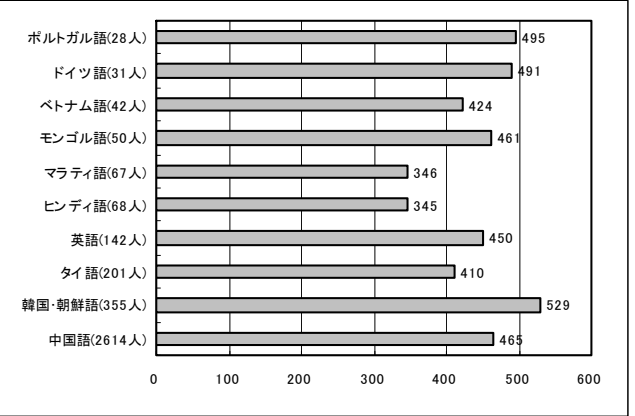
7. 日本語能力試験級別平均点







8. 学習期間別平均点



9. 母語別平均点



## 10. スコアとレベル別ガイドライン

スコア&レベル	レベルガイドライン
800 点  J1+	どのようなビジネス場面でも日本語による十分なコミュニケーション能力がある。 日本語に関する正確な知識と運用能力がある。 どのようなビジネス会話でも正確に理解できる。 会議、商談、電話の応対などで相手の話すことが正確に理解できる。 対人関係に応じた言語表現の使い分けが適切にできる。 どのような社内文書やビジネス文書でも正確に理解できる。 日本のビジネス慣習を十分理解している。
600 点	
530 点  J1	幅広いビジネス場面で日本語による適切なコミュニケーション能力がある。 日本語の知識・運用能力に問題が一部あるが、意志疎通に支障はない。 幅広いビジネス会話が正確に理解できる。 会議、商談、電話での応対などで相手の話すことがおおむね理解できる。 対人関係に応じた言語表現の使い分けがある程度できる。 日常的な社内文書やビジネス文書が正確に理解できる。 日本のビジネス慣習をおおむね理解している。 旧 JLRT レベル I 合格ライン
420 点  J2	限られたビジネス場面で日本語による適切なコミュニケーション能力がある。 日本語の知識・運用能力に問題が一部あり、意志疎通を妨げることがある。 日常のビジネス会話がおおむね理解できる。 会議、商談、電話での応対などで相手の話すことがある程度理解できる。 対人関係に応じた言語表現の使い分けが少しできる。 日常的な社内文書やビジネス文書がおおむね理解できる。 日本のビジネス慣習に対する理解がある程度ある。 旧 JLRT レベル II 合格ライン
320 点  J3	限られたビジネス場面で日本語によるある程度のコミュニケーション能力がある。 日本語の知識・運用能力に問題があり、意志疎通を妨げることが多い。 日常のビジネス会話の簡単なものがおおむね理解できる。 会議、商談、電話での応対などで相手の話すことが少し理解できる。 対人関係に応じた言語表現の使い分けが断片的にできる。 日常的な社内文書やビジネス文書の基本的なものがある程度理解できる。 日本のビジネス慣習に対する理解が少しある。 旧 JLRT レベル III 合格ライン
200 点  J4	限られたビジネス場面で日本語による最低限のコミュニケーション能力がある。 日本語の知識・運用能力に問題が多く、意志疎通できることが少ない。 ゆっくり話された簡単なビジネス会話がおおむね理解できる。 対人関係に応じた言語表現の使い分けはできない。 日常的な社内文書やビジネス文書の基本的なものでも断片的に理解できる。 日本のビジネス慣習に対する理解が断片的にある。
0 点  J5	日本語によるビジネスコミュニケーション能力はほとんどない。 断片的な日本語の知識しかなく、日本語の運用能力はきわめて不十分である。 ゆっくり話された簡単な会話が部分的にしか理解できない。 日常的な社内文書やビジネス文書は理解できない。 日本のビジネス慣習に対する理解がない。

**第 16 回 BJT ビジネス日本語能力テスト (JLRT)**  
**結果の概要 (HP用)**

---

発行日 2008 年 1 月  
発 行 独立行政法人 日本貿易振興機構 人材開発支援課 BJT 事務局  
〒107-6006 東京都赤坂 1 丁目 12 番 32 号 アーク森ビル  
TEL 03-3582-4688 FAX 03-3582-0504  
公式 HP <http://www.jetro.go.jp/>

<本資料の無断転載・複製を禁ず>

---